

RA

82
または
85

RA U9
交換シリンダー
[http://www.lock.co.jp/
defense/ra/cy.html](http://www.lock.co.jp/defense/ra/cy.html)

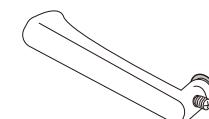
詳しく
ホームページでもっと詳しい



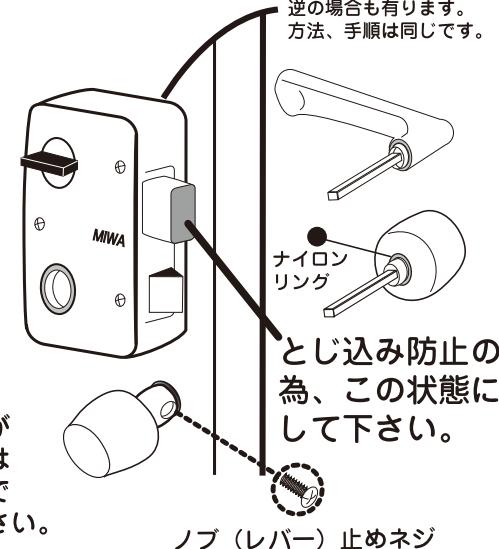
ホームページに
動画で説明があります。

1)ノブ(レバー)を外します。

- 適正なドライバー(推薦2号、#2)を使用し、室内側ノブ(又はレバー)の付け根にあるネジを外します。ネジを外すと室外側かのノブ(レバー)も引き抜けます。

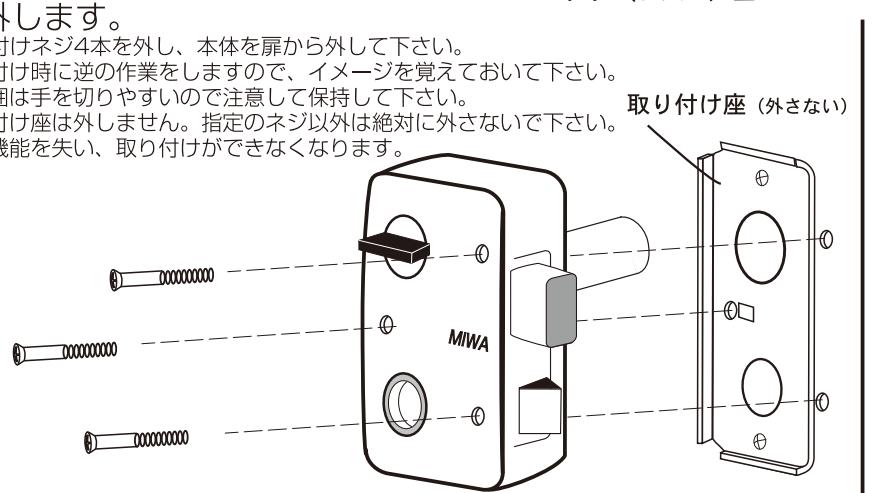


*ナイロンリングが付いている場合は再利用しますので無くさないで下さい。



2)本体を外します。

- 本体取り付けネジ4本を外し、本体を扉から外して下さい。
再度取り付け時に逆の作業をしますので、イメージを覚えておいて下さい。
本体の周囲は手を切りやすいので注意して保持して下さい。
また取り付け座は外しません。指定のネジ以外は絶対に外さないで下さい。
ロックの機能を失い、取り付けができなくなります。



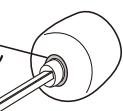
本体は重たいので足などに落とさぬよう注意して下さい。

作業終了まで半開きで固定して下さい。
作業途中で閉まると入室が出来なくなります。

チョウ番の全てのネジにゆるみがないか確かめしっかり締めてから作業を開始して下さい。

作業ネジ数 8本 3種類

扉の開きにより向きが逆の場合も有ります。
方法、手順は同じです。



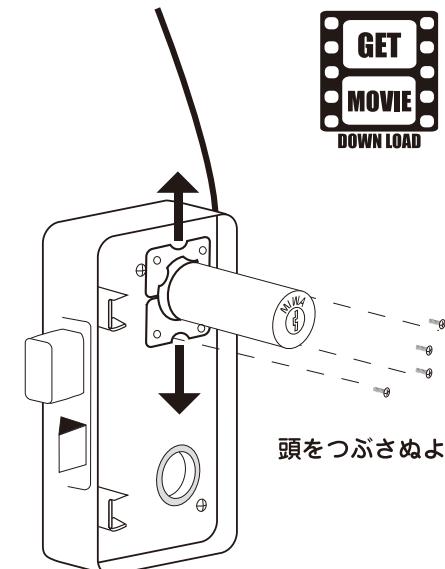
ナイロン
リング

ノブ(レバー)止めネジ

3)現在付いているシリンダーを外します。

- 本体内側にある止めネジ4本を外して下さい。

ネジがかたいので
注意が必要です！



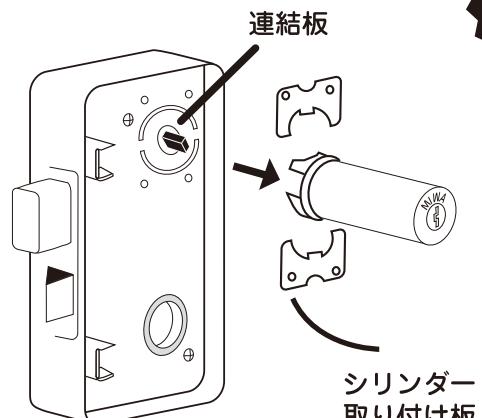
止めネジはガタツキ防止のためかなり強く締め付けてありますのでネジの頭のプラス溝を潰さぬように慎重に外して下さい。
ネジに対して必ず直角にドライバーをあて、押しつけながら回し続けます。

万ーピスの頭を潰してしまったときは交換を中止して下さい。

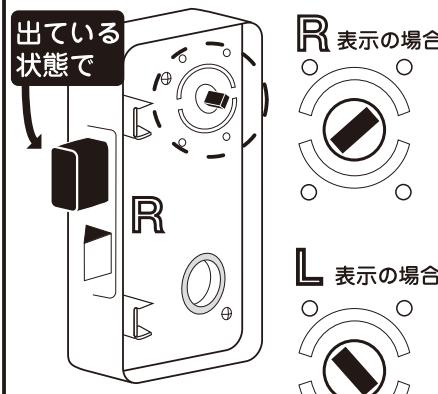


指定以外のネジは絶対に外さないで下さい。
使用不可能になります。

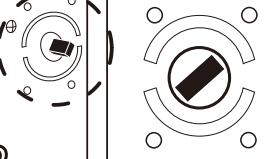
交換
不可



図の部分が出ている状態で連結板の向きが下記の場合は交換が不可能です。
ごくわずかですが市場で使用されている場合が有ります。



出ている
状態で



重要

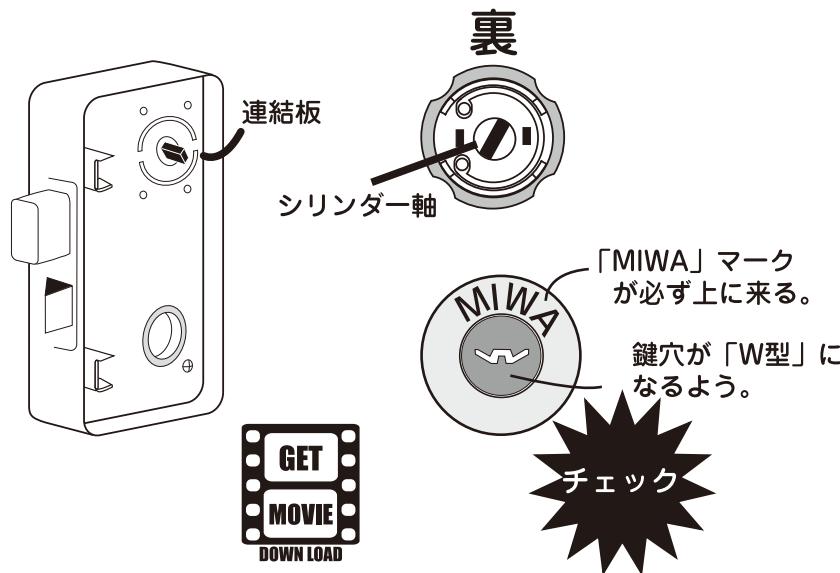
4)お買い上げいただいたU9シリンダーを本体に取り付けます。

重要

シリンダーを本体にはめ込みます。

- シリンダー溝に本体連結板をはめ込んで下さい。

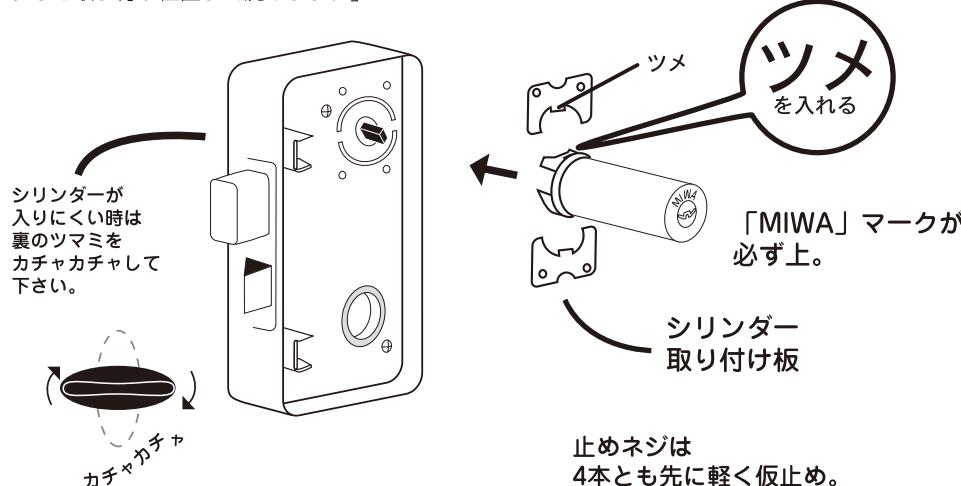
連結板とシリンダー側の溝の向きがそろうように注意して下さい。



取り付け板をつけます。止めねじでしっかりと固定して下さい。（図参照）

- この時奥まで差し込めない場合は……

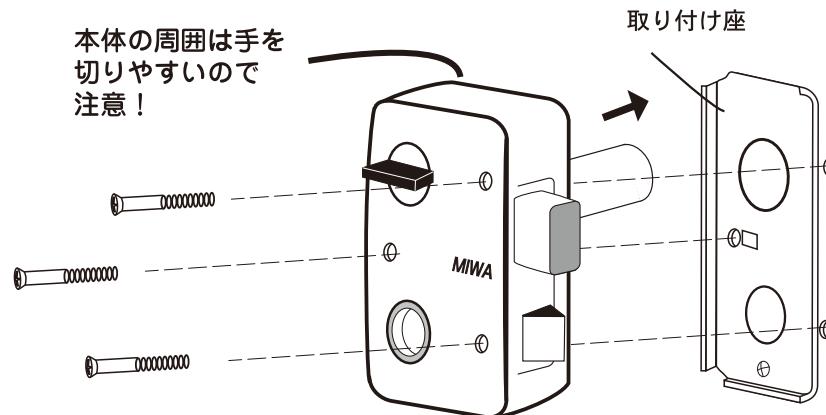
「シリンダーを本体の取り付け部に当てた状態でツマミ（サムターン）をカチャカチャすると取り付け位置まで沈みます。」



5)本体をドアに取り付けます。

- 本体取り付けネジ3本を軽く付けて下さい。
その後均等に適度に締め込んで下さい。

本体の周囲は手を
切りやすいので
注意！

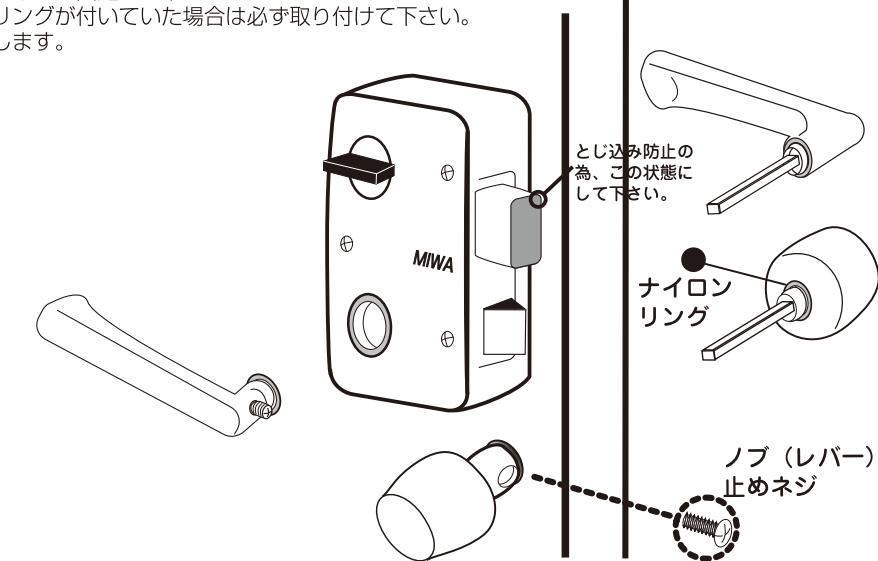


本体は重たいので足などに
落とさぬよう注意して下さい。

6)ノブ（レバー）を取り付けます。

- レバーの場合は向きを十分に注意して下さい。

室内側に止めねじがくるよう室外からノブ（レバー）を差込み、室外のノブ（レバー）を押さえながらねじで固定して下さい。
ナイロンのリングが付いていた場合は必ず取り付けて下さい。
動きが悪化します。



7)キーを差し込みドアを開いた状態で動作確認をしてください。 2/2

- ロック時、非ロック時にキーの抜き差しができますか？

□ロック部が出たり、入ったりしますか？

□ノブ（レバー）は正常に動きますか？

問題が無いようでしたら完成です。

これまでより安全に生活をしていただけます。
夜、お休みの時も安心です。
集合住宅の場合はご近所にも勧めていただき、
犯罪に狙われにくい町づくりをして下さい。

不許複製